

3DCG アプリケーション「Shade」の基本操作

提出物：課題内容を印刷したもの・課題内容のデータ (Shade&Illustrator、jpeg)

提出日：2009年10月13日(火) 授業開始時まで

課題内容

授業で作成した「砂時計」のモデリング

授業中に扱った「砂時計」を表面材質まで含めモデリングを行い完成させること。
ガラスの表面材質をうまく仕上げるコツとして、「拡散反射 + 反射 + 透明 = 1」になるよう設定を行うときれいな透明な材質が出来ます。

上記内容をレンダリングし、画像データとして保存後、IllustratorにてA4用紙1枚に配置し、印刷して提出。

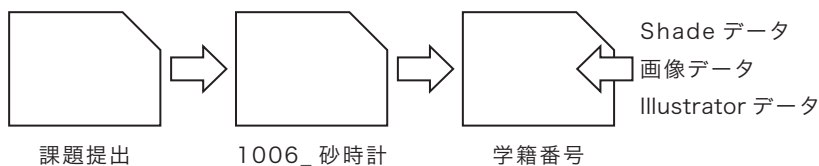
提出方法

上記2点の内容を課題見本のように配置後、印刷したもの、またその Shade データ、レンダリングをした画像 (.jpg) とその画像を配置した Illustrator データを提出。

データ：Shade データ (.shd) 計1個
画像データ (.jpg) 計1個
Illustrator データ (.ai) 計1個

印刷物：計1枚

画像データ提出先は共有フォルダ内の「課題提出」→「1006_砂時計」内に各学籍番号のフォルダを作成し、その中にデータを提出すること。



課題見本



*課題提出における印刷物は「スーパーファイン用紙」を必ず用いること。
上記以外の用紙は受理しません。

担当：酒井 聡